

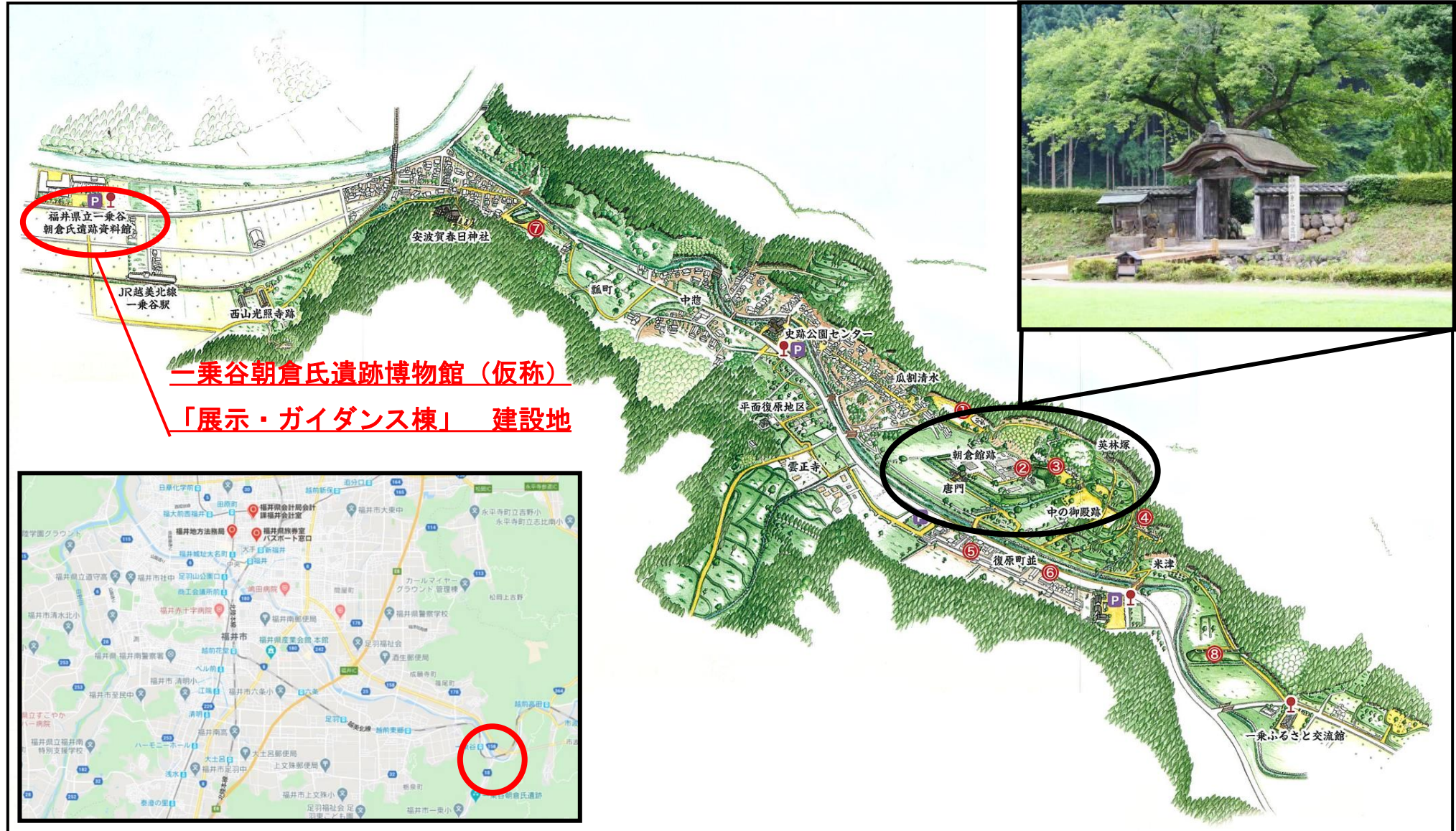
福井県建設技術協会 令和4年度技術発表会

R4.7.15. (金)

一乗谷朝倉氏遺跡博物館 が完成しました

建築住宅課 大槻

一乗谷朝倉氏遺跡博物館 建設地





目的

一乗谷朝倉氏遺跡のさらなる調査・研究を進め、戦国城下町の日本一のフィールドミュージアムとして、スケール感のある歴史的空間の整備を進めるとともに、観光客が遺跡を楽しみながら学べるように展示・ガイダンス機能を強化した拠点施設の整備を行い、本物の魅力や歴史的価値を国内外に発信する。

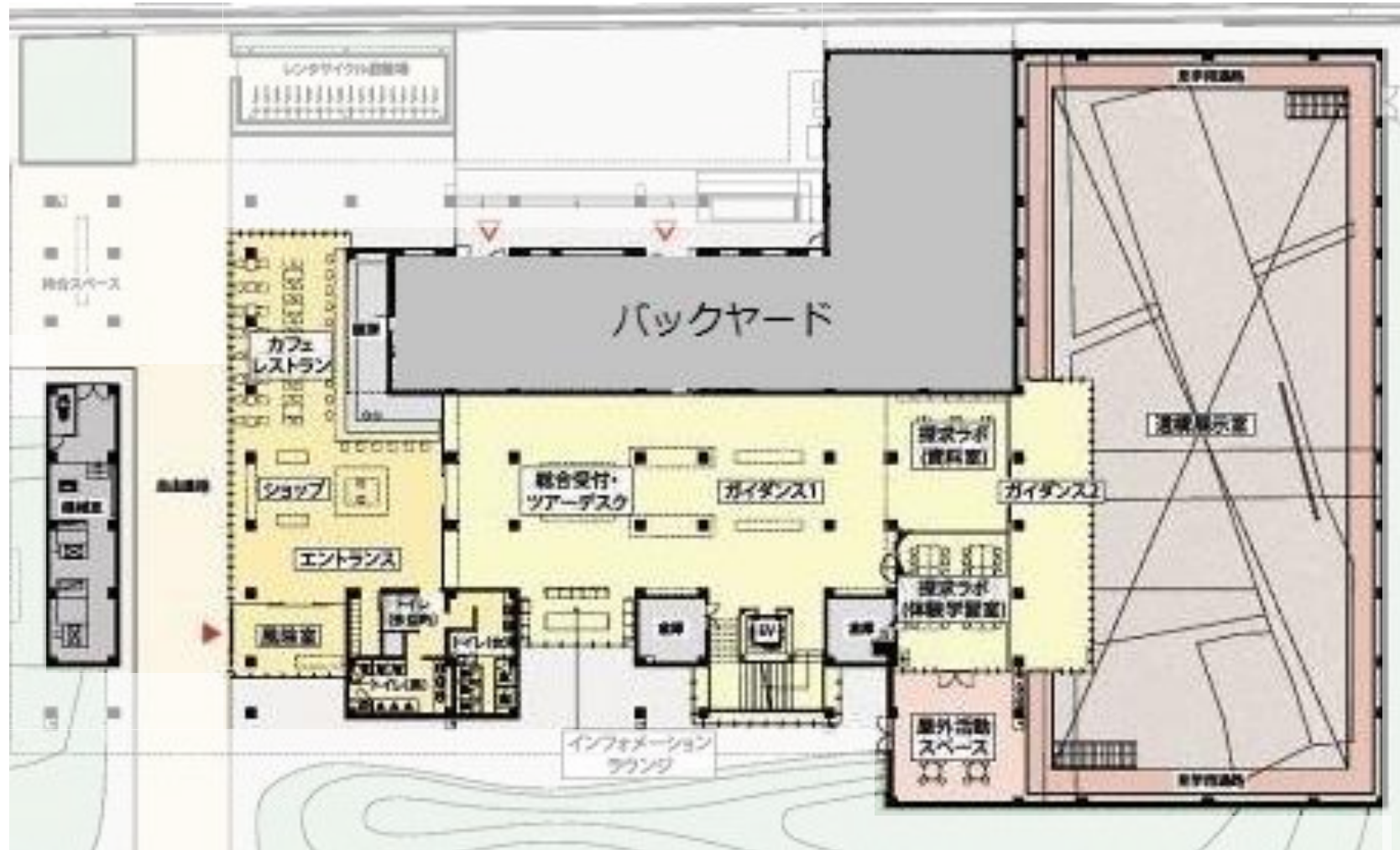
設計・監理		内藤廣・センボーJV	1.8億円
工事費	建築工事	(株)見谷組、永和住宅(株)、石田建設工業(株)JV	19.3億円
	電気設備工事	(株)伊藤電機、(株)豊島電工JV	3.7億円
	機械設備工事	新富産業(株)、北陸設備工業(株)、(株)カイエステックJV	4.6億円
	合計		27.6億円
展示工事 (朝倉館含む)		(株)丹青社	11.4億円

延べ面積：5,256㎡ 構造：鉄筋コンクリート造＋鉄骨造 階数：地下1階 地上2階

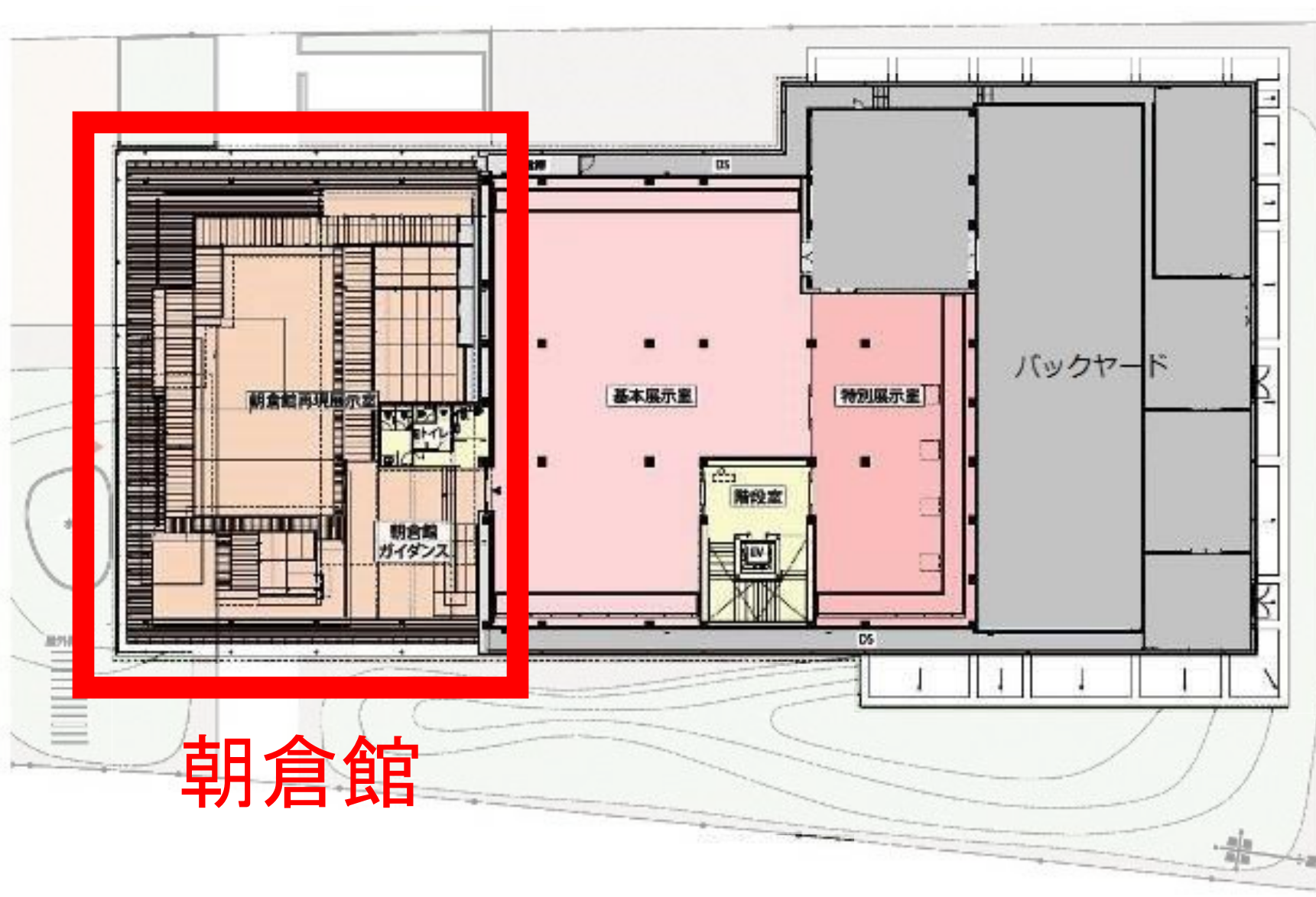
スケジュール

H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度
	プロポーザル ←→	基本設計 ←→ 8月 3月	実施設計 ←→ 5月 3月	入札 ←→ 12月	工事 ←→ 1月	10月頃オープン

1階平面図



2階平面図

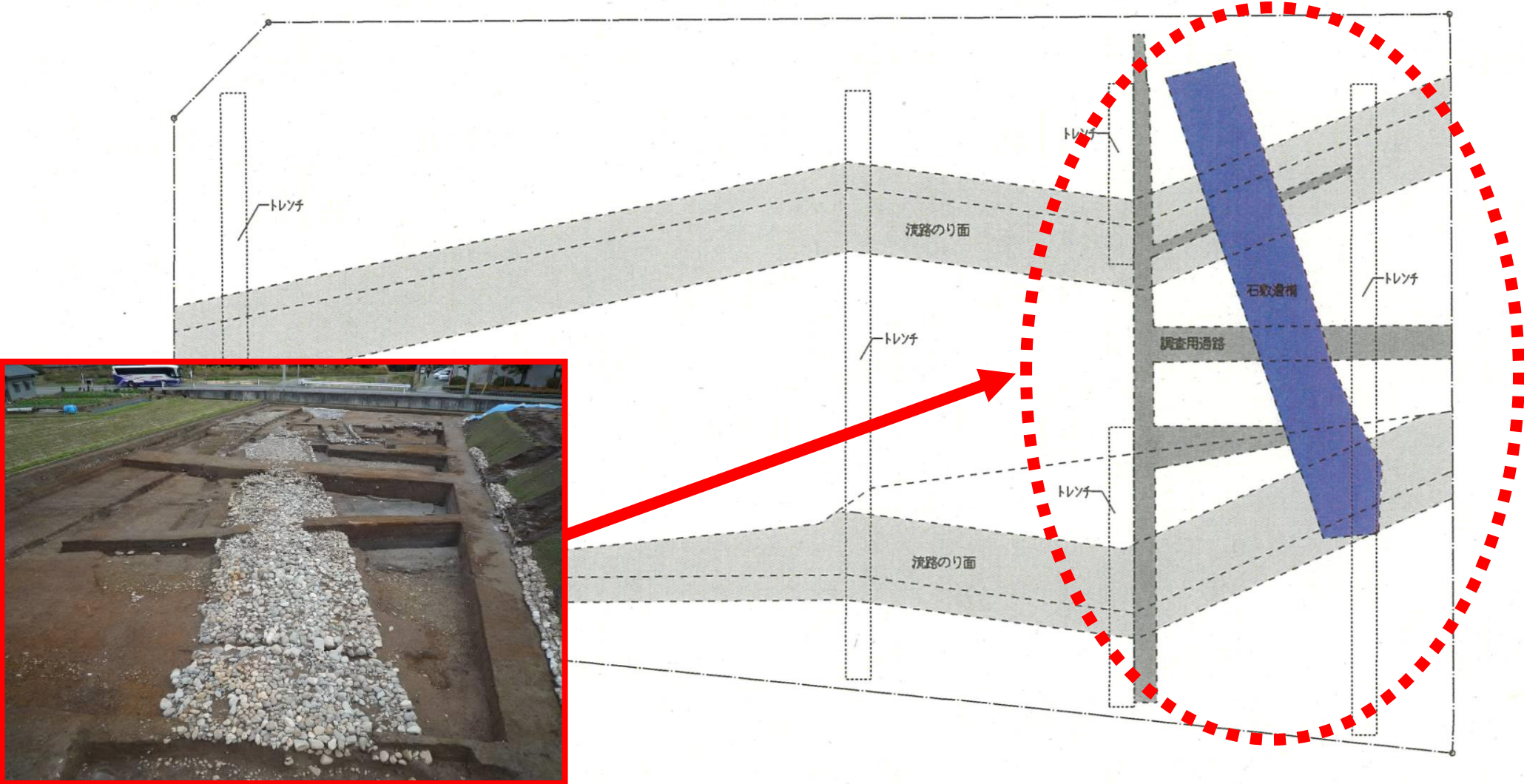


朝倉館



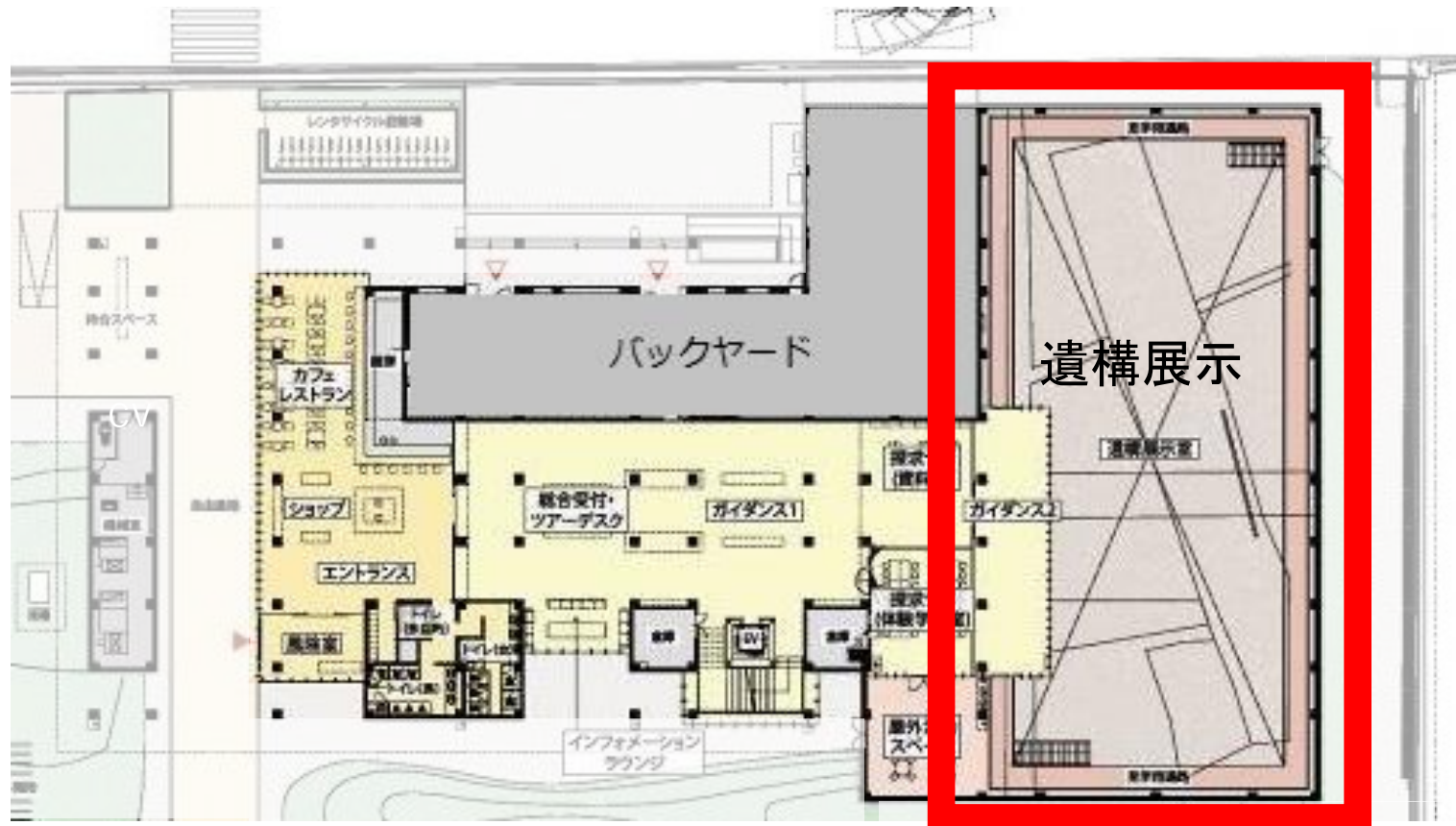
建物の内部に朝倉館がうっすらと浮かび上がる

敷地内の発掘調査の結果、重要な石敷遺構を発見

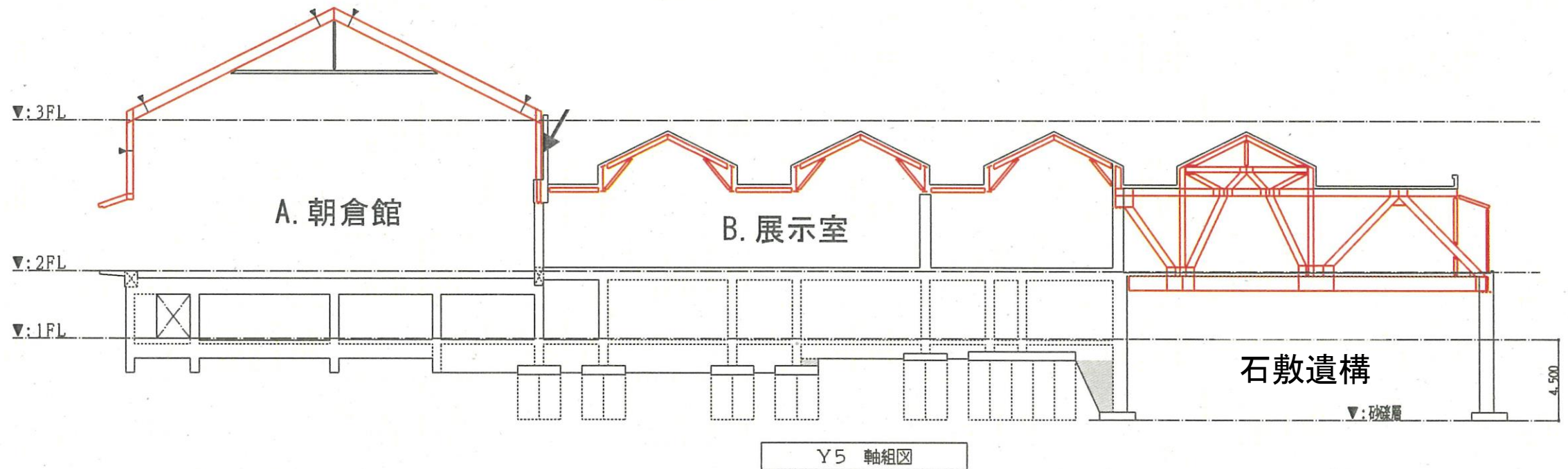


遺構保護対象

石敷遺構を建物内に取り込み、そのまま展示



石敷遺構を建物内に取り込み、そのまま展示



地中梁がない

コンクリートのアンモニアガス抜き



遺構保存への対応



掘削の様子



養生の様子

外装材の モックアップ



屋根：チタン亜鉛合金板

外壁：チタン亜鉛合金板

外壁：県産杉

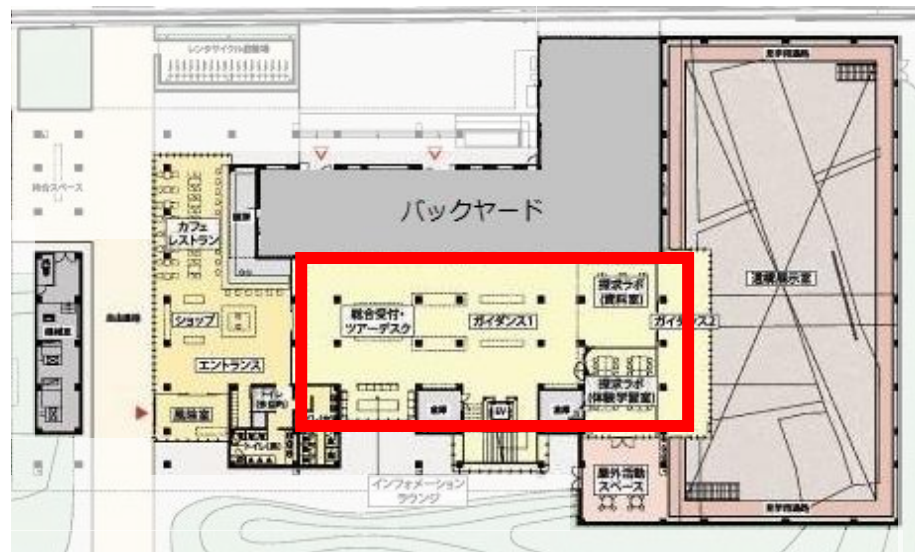
外観



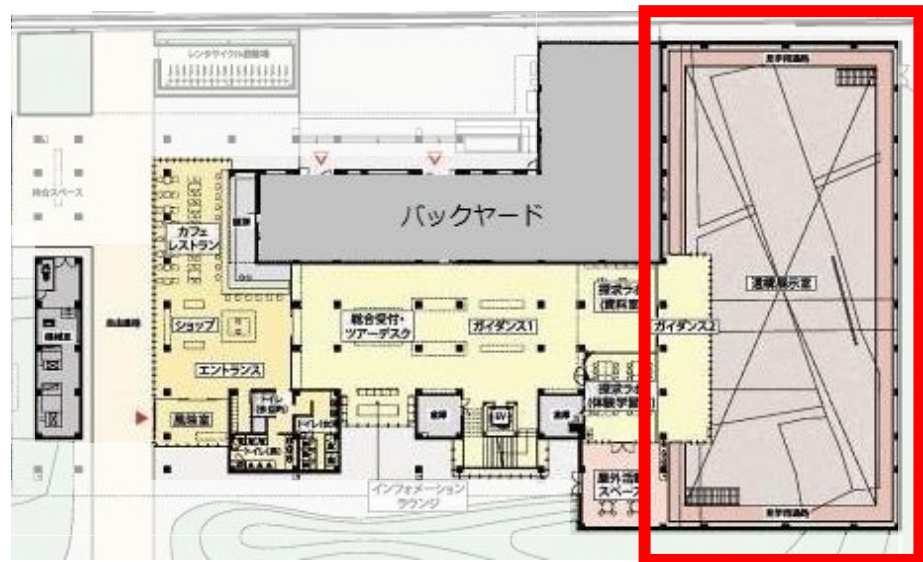
外觀



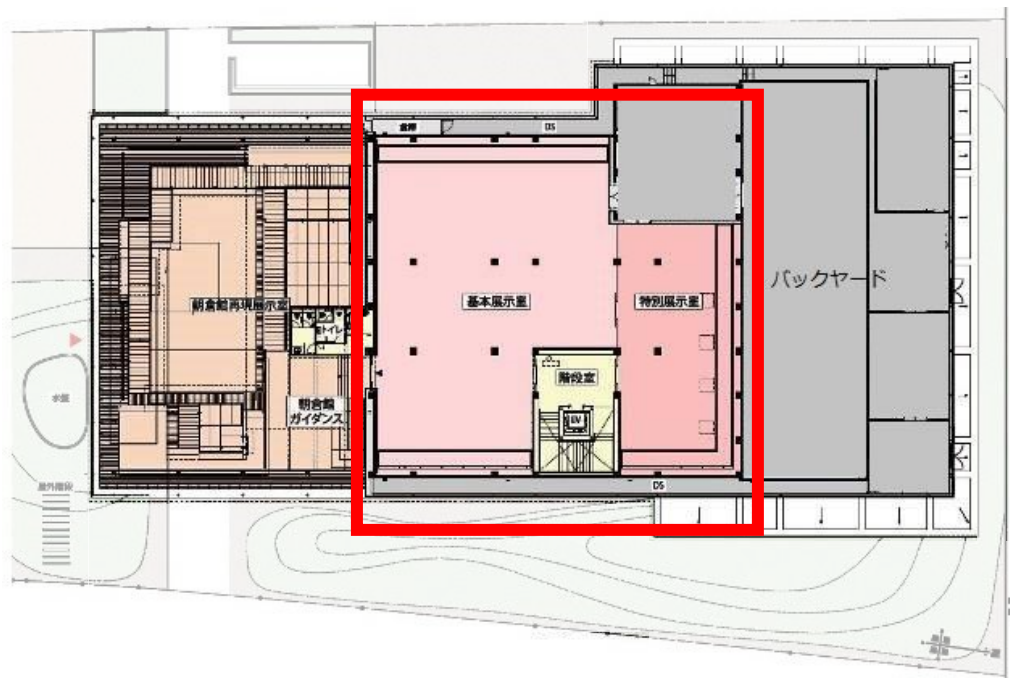
遺構ガイダンス



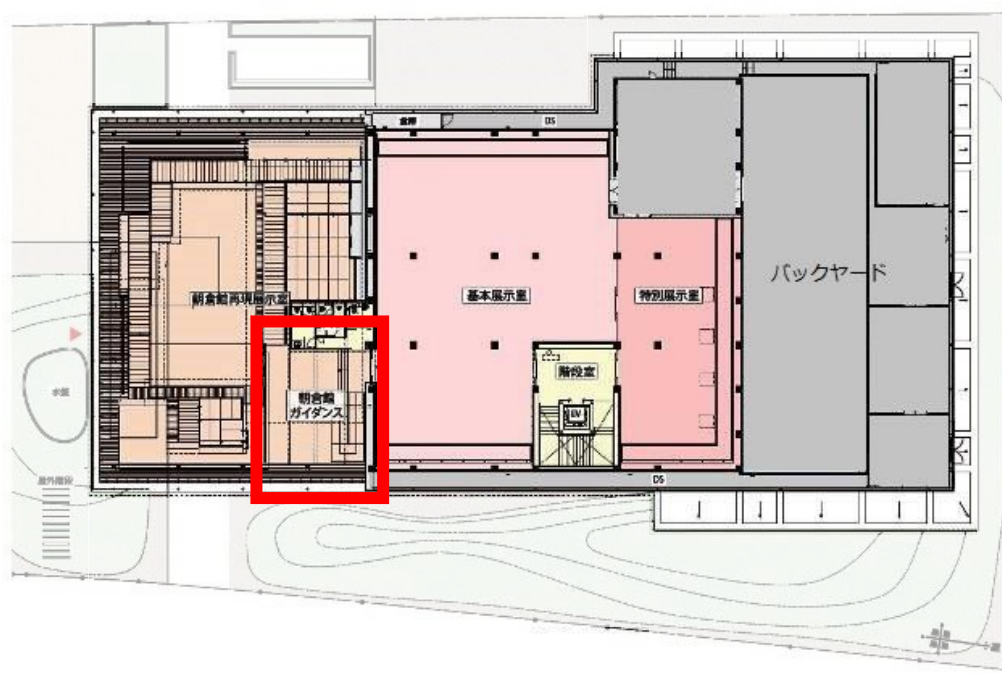
遺構展示室



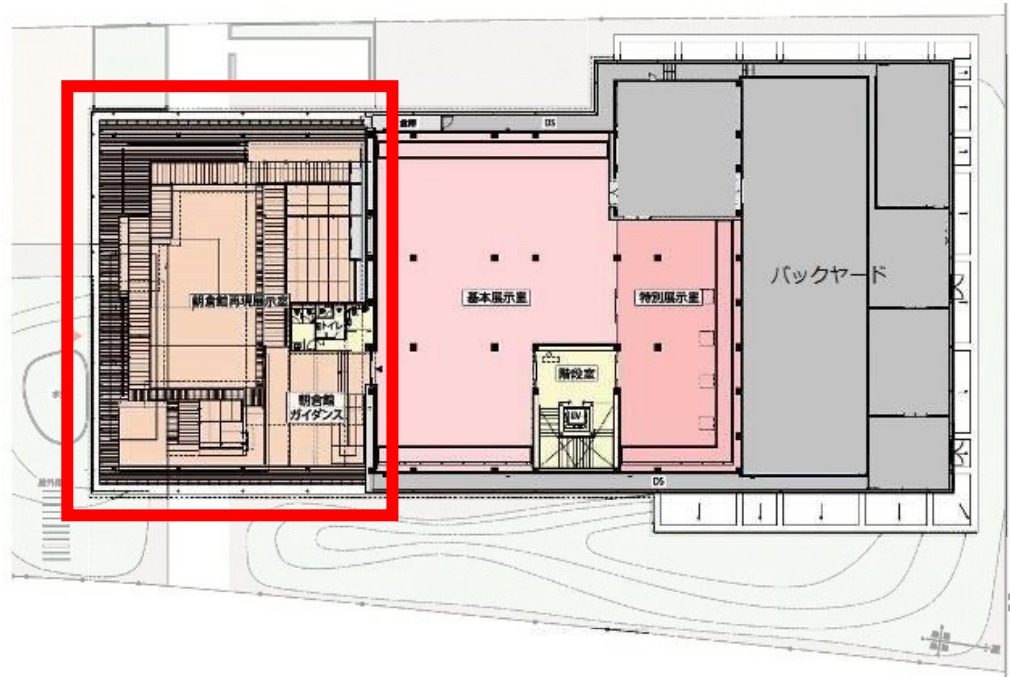
展示室



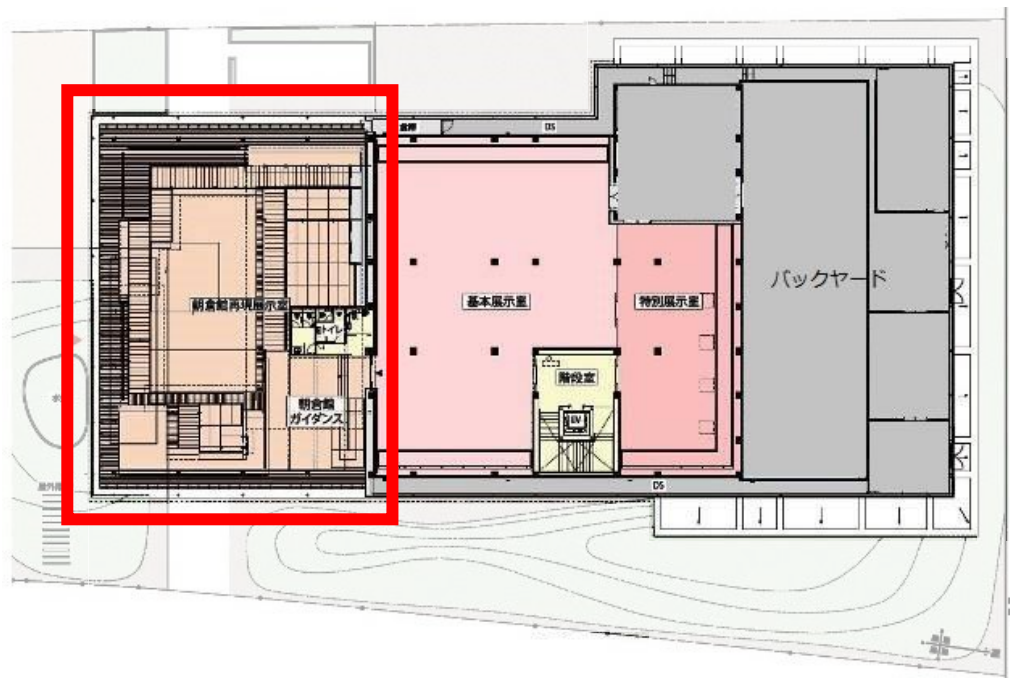
朝倉館再現展示 ガイドンス



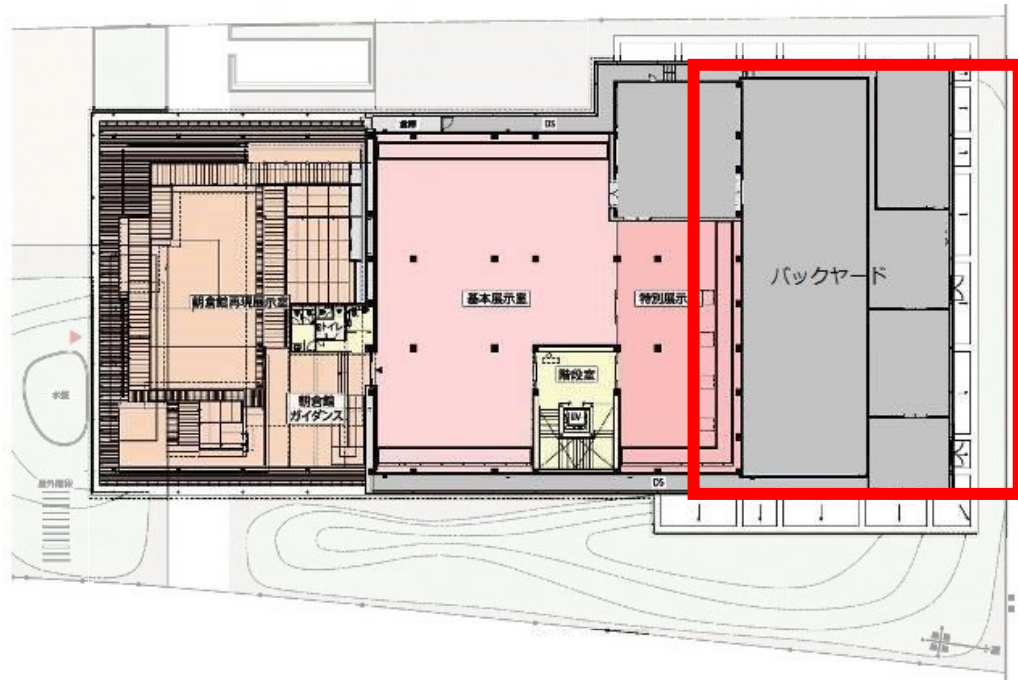
朝倉館再現展示



朝倉館再現展示



収蔵庫



ご清聴ありがとうございました。